

ゆずりは通信

特別号 平成20年11月1日(第3回勉強会)
発行：ゆずりはの会事務局
電話：0565-35-7182
Eメール：takekaki@hm8.aitai.ne.jp
ホームページ：
<http://www.hm9.aitai.ne.jp/~warabino/>

この特別号は、9月29日に、豊田厚生病院の緩和ケア部長である、西村大作先生をお迎えし開催した第3回勉強会「緩和ケアとは」の特集号です。

西村先生のお話をうかがって

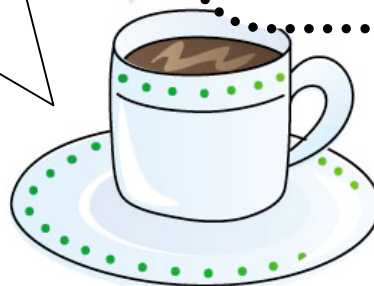
先生の飄々とした語り口とユーモアセンスをベースにして、深刻であるはずの「終末」や「死」が身近な問題としてリラックスして理解できました。時として会場は笑いにあふれ、ハーモニカの音色にうっとり、あっという間に時間が過ぎました。これからも西村先生といっしょに豊田の緩和ケアの充実に向けて、勉強会が続けられることを願ってやみません。ありがとうございました。

西村先生からの詳しいお話は次頁に掲載します。



第4回勉強会予告です

- ▽日時：11月29日(土)
17:00~19:00
- ▽場所：豊田市福祉センター
3階31会議室
- ▽講師：橋詰 清子氏
(岡崎ホスピスケアを考える会)
- ▽演題：(仮題)愛するものへの
心からのプレゼント・たまた箱
- ▽先着順30名
- ▼お問い合わせ・申し込み
ゆずりはの会事務局まで



ゆずりはの会とは、映画“終わりよければすべてよし”を鑑賞した人たちが、もう少し深く勉強しようと思ったグループです。大切なテーマでありながら、話題にされる機会が少ない死の問題を取り上げて、幅広く話し合える場を提供しています。

会では、勉強会を重ね、様々な視点から死を観ることにより、各会員の死に対する思いを明確にし、さらにその思いを実現させるために、可能なところで活動することを目的としています。

また、勉強会は会員のみならず広く参加者を募り、開催し、そこで得た知識を元に「自分らしく生き、逝く」ことを自分の住んでいる地域で実現できることを模索しているところです。